

令和5年2月3日  
法務省人権擁護局

## 第41回全国中学生人権作文コンテスト中央大会の表彰作品の決定について

<u>審査結果</u>	別添のとおり	
<u>発表</u>	令和5年2月3日（金）	
<u>応募者数</u>	本大会では、6,582校の学校から、768,623名の応募があった。	
<u>審査経緯</u>	各都道府県単位（北海道については、札幌法務局及び函館、旭川、釧路の各地方方法務局単位）で地方大会を実施し、優秀作品90編が中央大会表彰作品として決定された。	
<u>中央大会審査員</u>	作家（審査員長） 一般社団法人日本新聞協会事務局長 日本放送協会解説委員室解説主幹 文部科学省初等中等教育局視学官 全国人権擁護委員連合会会長 法務省人権擁護局長	落合恵子 林恭一 清永聡 菅野和彦 内田博文 鎌田隆志
<u>表彰</u>	内閣総理大臣賞（1編） 法務大臣賞（1編） 文部科学大臣賞（1編） 法務副大臣賞（1編） 法務大臣政務官賞（1編） 全国人権擁護委員連合会会長賞（1編） 一般社団法人日本新聞協会会長賞（1編） 日本放送協会会長賞（1編） 法務事務次官賞（3編） 法務省人権擁護局長賞（29編） 奨励賞（50編） ※各賞受賞者には、賞状及び記念品を贈呈	
<u>主催</u>	法務省、全国人権擁護委員連合会	
<u>後援</u>	文部科学省、一般社団法人日本新聞協会、NHK、公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人日本バスケットボール協会	
<u>協賛・協力</u>	公益財団法人人権教育啓発推進センター、公益財団法人人権擁護協力会	
<u>その他</u>	法務事務次官賞以上の入賞作品（11編）については、「第41回全国中学生人権作文コンテスト入賞作文集」として取りまとめ、本年3月頃に刊行予定	